

言い訳しない C++ 入門

開発駆動コース / 坂井ゼミ : 東 佑輝

自己紹介

名前：東 佑輝 (Azuma Yuki)

職業：無職（高専生）

年齢：16 歳

Twitter ID: @heppoko_yuki

Homepage: yukium.ml

今週の日曜日、富士山に弾丸登山しました→



どんな本？

- 対象者：

プログラミングをこれから始めたい人

低レイヤーに興味がある人

どんな本？

- 内容：

初学者に対してなるべくブラックボックスを
作らないような C++ 入門本

他の低レイヤー関連技術への橋渡しにもなるように

どうして書くの？

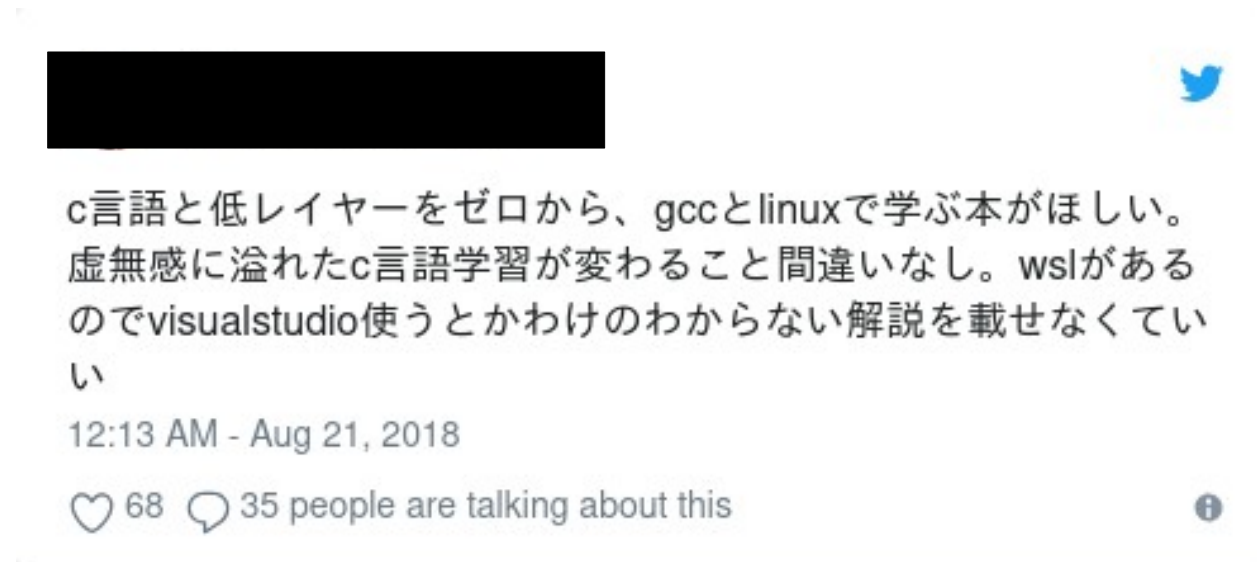
- 自分自身でもこういう本がほしかった
- 自分は幸運にも、いろいろな知識を随所で入手出来たが万人がそうとは限らない。
- 本にまとめてしまえば、いろいろな人にそういう機会を持ってもらえる。

需要あるの？

- 正直わからない。
- 「プログラミングしてみたい！」
って人の心を惹き付ける要素がほしい
- ↑ 現状乏しい
- ジUNK堂でも同じような思考の本を見かけたが、取りにくい位置にあった ...

需要あるの？

- でも！



めっちゃ分かる ...

需要あるの？

頑張ろう！

あらすじ

書けてるところまでを紹介

あらすじ 第一章

- 開発環境の構築
- Linux & GCC
- Editor の紹介 (Vim, Emacs, nano, VScode)
 - 他に良いのあれば教えてください!
- サンプルソースコードを元に
 - プリプロセッサや関数について軽く紹介

あらすじ 第二章

- アセンブリ言語に触れつつ
- コンパイルってなんだろう？ という疑問を解決
→ 流れをつかむのが大切

あらすじ 第三章

- ここで一旦、 C++ の基本文法を解説（あれ？）
 - これも流れを掴むため
 - もっと良い順番があるかもしれない（要検討）
- 型やポインタに触れつつ、
次章でメモリの説明とかに繋げたい

あらすじ

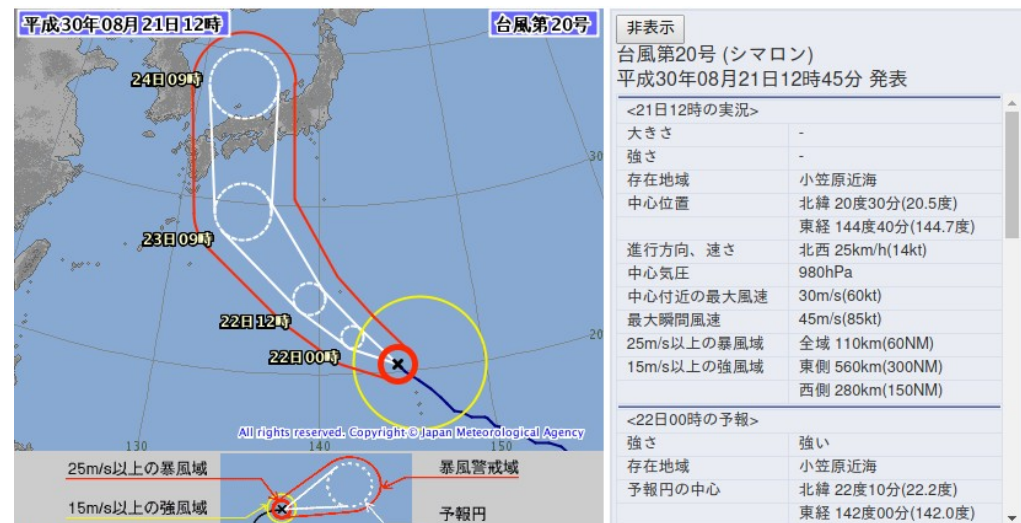
現状ここまで！
なかなか進まない...

執筆環境について

- Re:VIEW を使ってます。
→ めっちゃ綺麗に PDF が出力できる
- 家で書いて、電車内で書いたものを読んで修正することが多いです。
- 一ヶ月に一回、池袋でカフェをめぐりつつ執筆もくもく会をしたりしてます。

おわりに

- もし興味がある！ という人がいたら現状の PDF を差し上げるので査読（論理的飛躍がないか等）にご協力ください
- 台風に影響されずに帰れると良いですね ...



終

